

新学習指導要領が全面実施されます

小学校は、令和2年度から、中学校は、令和3年度から新しい学習指導要領に基づく授業が始まります。新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の視点にたった授業改善が必要です。生涯にわたって能動的（アクティブ）に学び続けようとする力が授業ではぐくまれるよう、教職員は、教材研究を重ね、よりよい授業づくりを目指しています。

言語能力の育成

学習の基盤としての各教科等における言語活動が重視されています。言語活動は、思考力・判断力・表現力を培う基盤となるので、言語活動をしっかりと指導することが必要です。



友達のスピーチを聞いて考え、質問をしています。他者とのコミュニケーションの力がはぐくまれるよう工夫した授業をしています。



常時校内掲示板には詩や文学作品などを掲示しています。

理数教育の充実

日常生活から問題を見出す活動を取り入れ、観察・実験による学びの充実を図ることが求められています。今回の改訂では、「何ができるようになるか」という言葉に代表されるように、学校外の生活においても理数の知識・技能が活用できる能力・態度を育成します。



夏の空に見られる星の明るさや色について、実際に観察したことを基に話合っています。



ヘチマとアサガオの花粉を顕微鏡で観察しています。200倍の世界に大きな歓声が上がっていました。

外国語教育の充実

小学校中学年における外国語活動と高学年における外国語科が導入されます。中学年では、聞くこと、話すことにより、外国語に慣れ親しむこと、高学年では、これに読むこと、書くことが加わり、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能、コミュニケーションを図ろうとする態度を身に付けることがねらいとなっています。目黒区では、低学年も英語活動を年間15時間実施しています。



相手が持つカードにある数字を当てるゲームとおして、数の言葉に慣れ親しんでいます。



ペア学習でコミュニケーションを深めています。先生はアドバイスをしています。

新たな教育内容のねらい

プログラミング教育

プログラミング教育とは、コンピュータを活用した学習活動です。さまざまな教科と関連させて「プログラミング的思考」の育成を図ることをねらいとしています。小学校への導入に先立ち東京都プログラミング教育推進校として指定を受けている向原小学校が、12月に研究の成果を発表します。その教育内容・授業をモデルとして、区立各小・中学校でプログラミング教育を実施していきます。



コンピュータを使用した算数の授業です。論理的思考や問題解決能力をはぐくみます。



友達と話し合い、問題の解決に向けて試行錯誤しています。

道徳教育の充実

教科書を使用した授業になります。楽しく考え、議論する道徳の授業です。教育内容では、「あいさつなどの基本的生活習慣を身に付けること」「善悪判断により社会生活の決まりを守ること」「協力して集団生活を充実させること」等を重点化しています。



教材文を読んだ後、個人で考え、班ごとに話し合い、意見をホワイトボードに書いています。



授業の最後に全体で話し合い、互いの意見を共有しています。

重視される防災安全教育

東日本大震災以降、台風などの自然災害による被害が各地で発生しています。通園・通学の幼児・児童・生徒が巻き込まれる事故等が発生するなど、安全・安心の重要性が再認識されています。新学習指導要領では、防災安全教育が重視されています。自助、共助、公助そして互助の視点からの教育です。その基礎となる「いかなる状況下でも自らの生命を守り抜く自助」の意識を育てよう防災安全教育を進めます。



AEDを用いて、心肺蘇生を行う訓練です。



中学生は教育委員会から貸与されたヘルメットを使った訓練を行っています。

学校(園)の働き方改革を進めています

よりよい学校教育の実現に向けて、教職員が子どもたちと向き合い、教育活動に一層専念できる環境を整えるため、皆様のご協力をお願いします。

留守番電話の設置

8月26日から運用を開始しています。学校(園)へのご連絡は、学校の勤務時間内をお願いします。

冬季休業期間中の教育活動停止日の実施

12月26日(木)から1月7日(火)までの期間で、幼稚園及び小・中学校で可能な限り試行実施します。